

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスめぐみ		
○保護者評価実施期間	2024年11月18日		2024年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	2024年12月16日		2025年1月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月20日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になるよう、また、こども達の活動に合わせた空間となるように努めている。	設立4年目の施設であり、新しい設備環境で支援できています。今後も日々の清掃等をしっかり行い、清潔に保てるようにしていきます。また、活動により使用する部屋を分けていますので、今後お子様たちが活動しやすいように目的により分けた部屋の使い方を続けていきます。	今後も、わかりやすい構造、発達状況に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備に努めると共に、安心安全に活動していただけるよう職員研修を重ねます。
2	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行えるように努めている。	日々の支援を通じて、お子様たちの様子を把握し、職員間で情報を共有し、支援の振り返りを行っています。この過程を通じて、得られた情報と、保護者様とモニタリングを行い得られた情報を次の支援に繋げていきます。	日々の事前、事後ミーティングの他に職員会議や個別支援会議を行っていますが、今後も継続して一人ひとりの課題の共有や解決までのプロセスを話し合い、一人ひとりに応じた支援を行います。今後も継続して、一人ひとりの計画に沿った具体的な支援内容を記載し、支援します。
3	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮に努めている。	日々の支援を通じて、お子様たちの様子を把握し、連絡ノートで活動の様子をお伝えしています。また必要に応じてLINEを活用したり、送迎時やモニタリング時等に保護者様に様子をお伝えしています。また保護者様から得られた情報を次の支援に繋げています。	今後も継続して取り組んでいきますが、ご意見等がありましたら、電話やライン等で忌憚なくお申し出ください。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会を持っていない。	地域の小学校から通っておられるお子様が多い為、さらに加えての地域交流はしていません。また放課後という時間の制限がある中で、他の児童施設との交流がどうしてもしにくい状況があります。	時間の制約等がありますが、他の児童施設との交流の機会を持つことができないか検討していきます。
2	保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられる事が周知されていない。 また、イベントの開催時に、きょうだいにも交流して頂ける機会が少ない。	保護者様同士の交流の場（茶話会）の開催のお知らせやイベント開催時にごきょうだい、保護者様の参加を呼びかけていますが、アピールが弱かったと反省しています。	今後も保護者様同士の交流の場（茶話会）の開催のお知らせや場所の提供を行います。またイベント開催時にごきょうだい、保護者様の参加も呼びかけます。
3	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われる機会が少ない。また周知されていない。	避難訓練の実施頻度が少なかったり、実施した際の報告ができていませんでした。また今後は火災避難訓練だけではなく、風水害も想定した避難訓練の実施が必要と考えます。	今後も定期的に避難、救出、引き渡し訓練を計画し、実施していきます。その際には、保護者様に活動通信等でお知らせします。